

報道関係者各位
プレスリリース

2026年1月20日
公益社団法人 日本医師会
KCJ GROUP 株式会社

キッズニア東京、期間限定「診療所」パビリオンで こども達が「産婦人科医」の仕事に挑戦 ～超音波検査と予防接種を体験、こども達の健康意識が高まるきっかけを提供～ 開催期間：2026年2月20日（金）～3月12日（木）

公益社団法人 日本医師会（所在地：東京都文京区、会長：松本 吉郎、以下 日本医師会）と、こどもの職業・社会体験施設「キッズニア」の企画・運営を行う KCJ GROUP 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：圓谷 道成、以下 KCJ GROUP）は、2026年2月20日（金）から3月12日（木）まで、キッズニア東京（東京都江東区）にて期間限定「診療所」パビリオン（以下 本パビリオン）をオープンします。なお、本パビリオンは、2023年10月に「臨床医」、2025年2月に「小児科医」の仕事体験が登場して以来3度目となり、今回は「産婦人科医」の体験を提供します。



イベント キービジュアル



前回の「小児科医」を体験している様子

本パビリオンで、こども達は「産婦人科医」として仕事内容について学んだ後、医療用モデルを用い、妊婦への超音波検査と予防接種の研修を行います。超音波検査では胎児が順調に育っているかを診察し、予防接種の研修では、妊婦へのワクチン接種が可能かどうかを診察した後、予防接種を行います。

さらに、期間中は新生児に関するクイズラリーや、「おしごと相談センター」パビリオンで「診療所」を紹介する限定アクティビティも実施します。

2026年4月からの妊婦へのRSウイルスワクチンの定期接種化に向け（※）、母体を介して免疫を受ける「母子免疫」への関心が高まっています。

日本医師会と KCJ GROUP は、本パビリオンでの体験を通じて、こども達が妊婦や胎児についての理解を深め、医師の仕事に興味を持つきっかけとなるとともに、医療行為の意味や予防接種の意義を学び、健康に対する意識を高める機会を得ることを期待しています。

※厚生労働省：https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-kousei_127714.html

<参考資料>

■パビリオン概要

パビリオン名 : 診療所
職業名 : 産婦人科医
定員 : 各回4名
対象年齢 : 3~15歳
所要時間 : 約30分
給料 : 10キッゾ
成果物 : 医師資格証
体験内容 : 産婦人科医としての仕事内容について学び、実際に医療用モデルを用いて、妊婦への超音波検査と予防接種を行う
スポンサー : 公益社団法人 日本医師会
期間 : 2026年2月20日(金)~3月12日(木)

■公益社団法人 日本医師会 について

公益社団法人 日本医師会は、1916年に北里柴三郎博士(初代会長)らによって設立された、医師の医療活動を支援する、民間の学術団体です。

誰もが平等に医療を受けられるという世界に誇るべき制度「国民皆保険」を守るため、政府の審議会等に参画するとともに、各種の調査・研究や国際交流などを通じて、これからの医療のあり方を考え、より働きやすい医療環境づくりと国民医療の推進に努めています。

<https://www.med.or.jp/>

■KCJ GROUP/キッズニア ジャパン について

KCJ GROUPは、3歳から15歳までの子ども達の職業・社会体験施設「キッズニア東京(2006年10月開業)」「キッズニア甲子園(2009年3月開業)」「キッズニア福岡(2022年7月開業)」の企画・運営をしています。「キッズニア」は、実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展するパビリオンが建ち並び、さまざまな仕事やサービスを体験できます。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる「こどもが主役の街」です。

<https://www.kidzania.jp/>